



平成28年1月15日

校長室便り

文責 小川小 福本憲穂



平成28年のスタートです

1月7日、新年最初の全校集会をしました。全校集会では、下記のような話しをしました。

- ① 毎朝、皆さんの安全を見守ってくださっている方のお名前を知っていますか。そう濱田さんです。6年生の濱田君のおじいちゃんですね。この濱田さんから「みなさんが、今年一年、交通事故なく登校するのを願っています。また、元気のいいあいさつをしっかりと続けていくことを頑張ってください。」という言葉を受けています。みなさんよろしくお祈りしますね。
- ② 昨年末に、東京に住む檜原（ならはら）さんという方から電子ピアノを寄贈頂きましたが、その檜原さんから「小川小のホームページを見ています。皆さんが、なかよくかしく育っていくことを心より願っています。自分の仕事は、ほとんどが海外（外国）でしたが、将来外国と日本がなかよく力を合わせてやっていくことを、頑張る人が出てくるかもしれませんね。みなさんの成長をとて楽しみにしています。病気が治ったら、ぜひ、みなさんに会いに行きたいと思っています。みなさんも頑張ってくださいね。」という言葉を受けています。外国となかよくしていくためにも、私たちは勉強し、なかよくする力を身につけていかなければなりません。
- ③ 『一年の計は元旦にあり』これは、最初に計画や目標をしっかり立てて取り組むことが大事ですよ、という言葉です。今年をどのような年にしますか。小川小学校の一年間で考えれば、いよいよ仕上げの後期後半スタートです。各学年の仕上げを頑張る、各学年の卒業をめざしましょう。そして、ひとつお兄さんお姉さんになり、4月には、6年生は、中学生として頑張ることになります。他の学年の人は、新しい1年生を迎えることになります。その準備がちゃんとできるように学年のまとめをしていきましょう。「行く1月、にげる2月、去る3月」と言います。あっという間にこの3ヶ月は過ぎていきます。

では、みなさんは、そのために何を考えて頑張ると良いのでしょうか。

小川っ子の目標として、校訓【かしく たくましく やさしく】があります。

かしく

わかること・知ること、 よりよく考えること、工夫やちえを育むこと

※勉強する、本を読む、おしえてもらう、見てやって覚える

たくましく

少々のことでは、へこたれない、あきらめない強い心身に育つ

難しいこと・頑張らなきゃできないことに挑戦する

はしる たべる 掃除をがんばる

※そして、たくましさを身につけるためには、かしくが必要で

やさしく

行動で示す思いやり

※かしくとたくましさがなければ、真のやさしくはできません。

★☆☆ 友や家族や地域の人と一緒に、他の人も自分も幸せにできる人になりましょう

平和と笑顔をつくり出す小川っ子になりましょう

☆☆★

【大きなどんどや・・・今年も無病息災!!】

1月10日（日）当日までの準備、そして当日早朝からの準備、夕刻の片付けまで、お世話になりました。保護者の皆様お疲れ様でした。大きなやぐらが立ち、炎が元気よく立ち上がり、邪気を払う竹のはじける音が、幸せを願って、ずっと続く日本の年中行事、正月行事を再認識させてくれました。健康を約束する「すすかぶり」に笑顔で走り回る子供達に小川の未来も明るい、あと20年したらこの子供達のうちから、どんどやづくりに参加する者が出てくるのだろうかあとの感慨もありました。点火に先立ち6年の井芹ゆうと君が開会の挨拶を買って出てくれました。ノー原稿で、お世話になった方々へのお礼も入れていい挨拶ができました。また準備のときにすぐに頼んだことに取り組んでいた谷口君濱田君松村君、みな少しずつですが着実に成長していると嬉しいことでした。

【ちょっといい話】

1月9日（土）に小川小サッカー部有志の児童・保護者で、日岳への日の出ハイキングがおこなわれましたので、参加させていただきました。小川町内が一望され、遠く八代海がひらけ、大変すがすがしい頂上でした。小川小から登りちょうど1時間。頂上の国旗下では、子供達が今年目標を大きな声で、発表（絶叫?）しました。おにぎり、みそ汁おいしかった。お世話頂いた保護者・ご家族の皆さんお疲れ様でした。

